

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	65%	29%	6%	・少し狭さを感じる。 ・分からぬ。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	88%	12%		・わからぬ。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	41%	59%		・入り口だけ段差があるが、問題ないと思う。 ・2回しか入っていないので覚えていない。
適切な支援提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	94%	6%		
	⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。	88%	12%		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか。	23%	59%	18%	・不明 ・コロナ禍なのでなくていいと思う。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	100%			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	94%	6%		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に対する助言等の支援が行われているか。	59%	23%	6%	
	⑩	父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	24%	41%	35%	・コロナ禍なのでなくていいと思う。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合には迅かつ適切に対応しているか。	76%	24%		・分からぬ。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	100%			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%			
	⑭	個人情報に十分注意しているか。	100%			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	53%	41%	6%	
	⑯	非常時の災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	59%	41%		・分からぬ。 ・7月に入ったばかりなので分からぬ。

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

			はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	88%			未記入12%
	⑱	事業所の支援に満足しているか。	82%	6%		未記入12%

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>				学習室が一杯の場合、ホールで学習する事もあります。クールダウン室と面談室は臨機応変に使用しています。
	② 職員の配置数は適切であるか。		<input type="radio"/>			支援の充実を図るには職員数は足りないと感じます。研修時や有給休暇取得の際も厳しいと感じる事もあります。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切であるか。		<input type="radio"/>			ホールには段差はありませんが、ホールに入る際、21cmほどの段差があります。手すりも未設置なので改善を検討しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>				職員の会議およびミーティングを行い、問題解決に向け会議をしたり、支援についての振り返りに努めています。
	⑤ 保護者向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して、保護者等の意向等把握し、業務改善に繋げているか。		<input type="radio"/>			今回が初回。 アンケートを実施し、業務改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	<input type="radio"/>				今回が初回となります。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか。			<input type="radio"/>		前向きに実施を検討していこうと思っています。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	<input type="radio"/>				1ヶ月に1回程度、施設内研修を実施しています。施設外研修にも積極的に参加しています。長期休み等で研修ができなかつた場合、月に2回になる可能性もあります。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもの保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>				計画期間毎にアセスメントを行い、個別支援会議をした後、放課後等デイサービスでの計画書を作成しています。特記事項があれば随時計画書に明記し、今後の計画見直しの際に参考、組み入れています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	<input type="radio"/>				計画期間ごとにアセスメントを実施しています。その後、個別支援会議を行い、保護者様との面談後、放課後等デイサービス計画書を作成しています。
適切な支援の提供	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>				定期の個別支援会議の他、必要に応じ個別支援会議を開催し、課題を共有し、支援に生かしています。
	⑫ 活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>				子ども1人1人の特性や興味、してみたい事等考えながら、楽しく活動でき、参加したいと言う気持ちを持つもらえる様、さまざまな活動を提供しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに支援しているか。		<input type="radio"/>			今現在、平日、長期休暇等で分けていません。課題や目標に沿った支援、また、その日の子どもの状態に応じた支援を心がけています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>				アセスメントを元に、長期・短期目標、総合的な支援目標を設定し、個別支援計画を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	<input type="radio"/>				申し送りを実施し、その日の役割分担、連絡事項等については確認しています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>				記録終了後、申し送りを実施しています。その日の様子を共有し、支援の振り返りや統一化を図りながら以後の支援に生かせる様意見も出し合っています。送りの際、保護者様より話を聞いた内容で支援に必要な内容も共有しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>				日誌や個別記録に日々の様子は記録しています。関係機関や保護者様とのやりとりに関しては、別の書式で残すようにしています。

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	⑯ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			1ヶ月に1回アセスメントを実施し、計画の見直しの際に役立てています。
	⑰ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか。		○		ガイドラインに沿った内容で、療育、支援を実施していく様にしています。会議等を実施し、ガイドラインに沿った計画(支援)がなされているかも確認していきます。
	⑱ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			サービス担当者会議には、必ず児童発達支援管理責任者が参加するようにはしていますが、状況により児童指導員及び施設長が参加する事もあります。
	⑲ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	○			保護者様の同意が得られた場合には、必要に応じ学校との情報共有を行っております。
	⑳ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		○		現在はまだその機会はありません。今後契約時に主治医の有無を確認し、必要に応じて連携を行っていきます。
	㉑ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		主に保護者様からの聞き取りや書面での情報共有になりますが、相互理解に努めて参ります。保護者様の同意が得られれば、情報共有を行っていきます。
	㉒ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		まだ移行する事例はありませんが、保護者様の同意を得た上で、情報提供や引継ぎを行っていきたいと思っています。
	㉓ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。		○		今後、児童発達支援センターが主催する研修にも参加していければと思います。
	㉔ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。		○		今後、機会があれば地域活動に積極的に参画していきます。(コロナの状況を考慮)
	㉕ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○			鳥取県西部地区自立支援協議会(全体会議、こども部会)等へも、積極的に参加して行こうと思います。
保護者への説明責任等	㉖ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			子どもの状況については、送迎時、または連絡ノート、場合によりラインにて情報を伝え合っています。計画更新時や、必要に応じて会議や面談を実施し、現状や課題、目標の共有ができるようにしています。
	㉗ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか。		○		研修等は開いていません。必要に応じて、相談・助言等行っております。
	㉘ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			契約時に、運営規定、支援の内容、利用者負担等について説明しております。
	㉙ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			保護者様からの相談の有無に関係なく、日頃の様子など聞くようにし、関係性の構築に努めています。必要に応じて必要な助言と支援を行っています。
	㉚ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		○		現在は保護者会等の開催はありませんが、開催を検討して参ります。(コロナの状況を考慮)

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応してあるか。	○			契約時に苦情に関する窓口を案内、説明をし、適切な対応ができるように努めています。苦情対応の研修にも参加し、迅速に対応できるよう心掛けています。
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			概ね月に1回事業所新聞を発行し、活動の様子や事業所の取り組みについて発信しています。
	(35) 個人情報に十分注意しているか。	○			個人情報が記載された書類は鍵付き書庫に保管しています。個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定する等の対応をしています。
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			子どもや保護者様の状態に応じて、視覚的情報等を活用して意思疎通・情報伝達に努めています。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか。		○		開所した当初から現在までコロナ感染が広まっている状況なので、様子を見ながら行事等の開催も考えていきたい。
	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。		○		マニュアルを作成し、定期的に研修を行うようにしていますが保護者様には明確な周知は行っていない為、今後は周知ていきたいと思っています。
	(39) 非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			年に2回、避難訓練を実施しています。
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			マニュアルを作成し、定期的に研修を行うようにしています。
非常時等の対応	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束をおこなうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		該当事例はありませんが、虐待防止については定期的に研修に参加しています。
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。		○		契約時にアレルギーの有無についてはご家族様より確認しています。
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			ヒヤリハット・インシデントが発生した場合には、報告書を作成し、職員間で対応策について共有し、改善に向けての話し合いを行っています。

この「事業所における自己評価結果(公表)は、事業所全体で行った評価です。